

NPO 法人 CANVAS 公式サイト及びCIリニューアルのお知らせ

—みんなの「つくる」を応援するCIとWEB—

2015.7.7

NPO 法人 CANVAS

子どもたちの創造的な学びの場をつくる活動を推進する NPO 法人 CANVAS（所在地：東京都台東区 理事長：石戸奈々子）は、2002年11月の設立以来、約35万人の子どもたちに創造・表現の場を提供してまいりました。これからの多角的で新しい社会を築いていくのは、子どもたちの世代です。世界中の子どもたちがつながって、新しい表現や、豊かなコミュニケーションを生み出し、新しい世の中を築いていって欲しいと願います。そのために大人ができることは「場」を作ることだと考えます。熱い思いをもった大人をつなぎ、全ての子どもたちがフルスイングできる環境を作りたい。そのような思いから、活動の推進にあたっては、国内外の学校・教育関係者、行政、企業、児童館、博物館、美術館、大学等の研究者、アーティストの皆さまなどとの連携を密とし、子どもたちの創造的な学びの場を提供する運動体として機能することを目指してきました。

この度、これまで以上に子どもたちの取り組みの活性化を願い、CANVAS 公式サイト及びCI（コーポレートアイデンティティ）をリニューアル致しました。CANVAS の活動の主役は子どもたちです。そして、子どもたちの活動を支える、産官学民のおとなたちです。設立当初から、CANVAS は、その下支え役になりたいと願っていました。広い運動場を整え、遊び道具を持込、仲間を集め、みんなが楽しく真剣に活躍できるように、気を配る。そんな役割を果たしたい。新しいCIもみんなの活動に下支えになりたいと考えました。そこで、CIをオープンソースにし、「みんなにつかってもらうCI」としたいと考えています。活動を伝えるパンフレット、ウェブサイト、空間づくりをされている方々に、このお道具箱の素材をつかってもらって、楽しみながらデザインして頂きたい。世界中の子どもたちの創造的な活動の盛り上がりにも貢献していきたいと願っています。そして、この道具箱を通じて、たくさんのひとたちがつながり、新たな協働が生まれて欲しいと願っています。

■新ロゴ



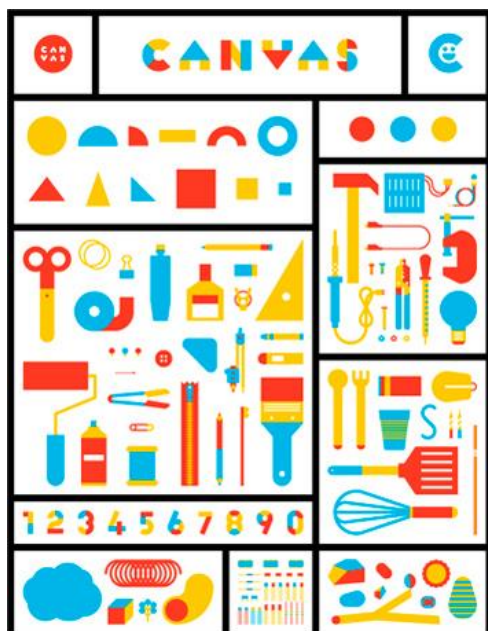
■新公式サイト <http://www.canvas.ws/>



CI コンセプト

詳細 URL <http://www.canvas.ws/about>

「未来をつくるお道具箱」を CANVAS の CI デザインとしました



- 特徴1 お道具箱が CI
- 特徴2 すべては○と△と□から構成
- 特徴3 すべては赤、青、黄の3原色から構成
- 想い1 無限大に広がる可能性
- 想い2 みんなでつくる CI
- 想い3 下支え役の CI になりたい

CANVAS 事務局全員でコンセプトムービーを作成



CI で広がる多様な名刺デザイン・CI をオープンソースにするためのブック



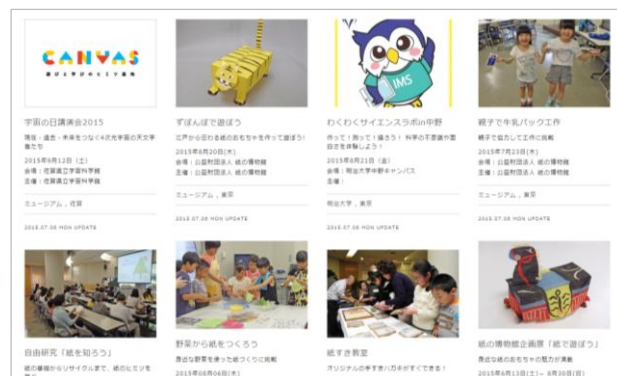
*2日間で10万人の来場を記録したワークショップの博覧会イベント「ワークショップコレクション」(次回、8/29・30)では、「みんなでつくる CI」をテーマに、CANVAS の新 CI を活用したワークショップの開催を予定しています。ワークショップコレクション公式サイト <http://wsc.or.jp/>

新公式サイトの特徴

公式サイトリニューアルにあたっては、これまでの機能をより拡張し、子ども向け創造・表現活動のプラットフォーム機能を強化しています。

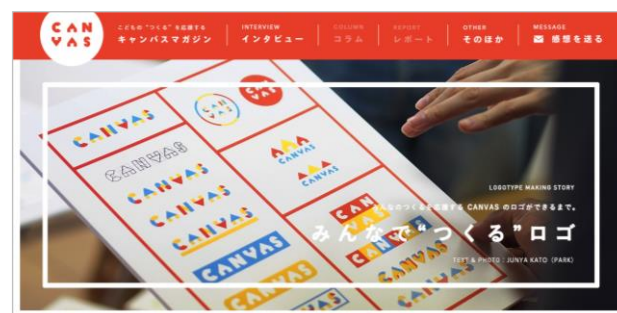
ワークショップ・イベント情報 <http://canvas.ws/workshop>

全国各地で行われている、子ども向け創造・表現活動に特化した情報をより多くの方に届けるため全国から随時情報を募集し、公式サイトやメールマガジン等でご紹介をさせていただきます。ワークショップに参加したいけど、どうしたらいいの？という保護者の方、ワークショップに参加してもらいたいけどどうやって告知をしたらいいの？という実践者の方々のためのページです。



キャンバスマガジン <http://canvas.ws/magazine>

子どもたちの創造表現活動に関する国内外の事例や実践者の方々のご紹介等、この分野をより深く広げていくための記事を WEB マガジンとして展開していきます。



CI リニューアル with PPP <http://ppp.tokyo.jp/>

WEB リニューアル with PARK <http://park-tokyo.com/>

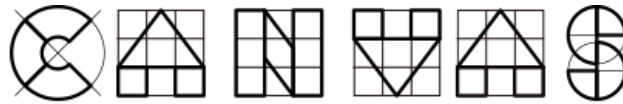
本件に関する一般及び報道機関からのお問い合わせ先

NPO 法人 CANVAS

〒111-0042 東京都台東区寿 2 丁目 5-12 加瀬ビル 6 階

TEL 03-6802-7984/FAX 03-6802-7986

information@canvas.ws



BRAND NEW CORPORATE IDENTITY

みんなで“つくる”CI

今回生み出したのは、すべてが「道具」としてデザインされたあたらしい CI システム。

みなさんに、その道具を自由につかってたくさんのロゴを創造して頂きたい。

そんな願いをこめて、「未来をつくるお道具箱」を CANVAS の CI としました。

「CANVAS」ロゴもこのお道具箱を使ってたくさんつくります。

ロゴが1つでないのです。

この CI には3つの特徴があります。

特徴1：お道具箱がCI



ロゴ自体を、子どもたちが使う「道具」と見立てて、道具箱に収納し、みんなに自由に使うてもらえるようにしました。CANVAS は「遊びと学びのヒミツ基地」。ロゴ自体に遊びや創造性を持たせたいと考えました。道具箱を開ける時は、なにかを「つくる」とき。そして「つくる」ということは「未来」に向かうこと。CANVAS という道具箱を開けるといことが未来の創造につながってほしいと願っています。

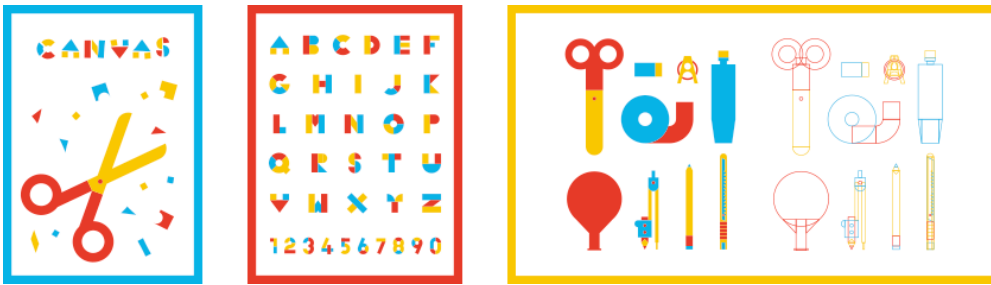
特徴2：すべては「まる」「さんかく」「しかく」から構成されています。

すべては「まる」と「さんかく」と「しかく」から構成されています。

これらの単純な形の組み合わせで、はさみも、ノリも、えんぴつも、コンパスも、はんだごてもつくる
ことができます。お道具箱に入る道具たちはそうやってつくられました。



もちろん他にもたくさんの道具がつくれます。もちろん文字だってつくれます。その文字からたくさんのロゴが生まれます。



特徴 3：すべては 3 原色から構成されています。

すべては「あか」と「あお」と「きいろ」の三原色から構成されています。しかし、この3つの色からいろいろないろをつくりだすことができます。



この CI には 3 つの **想**いがあります。

想い 1：無限に広がる可能性



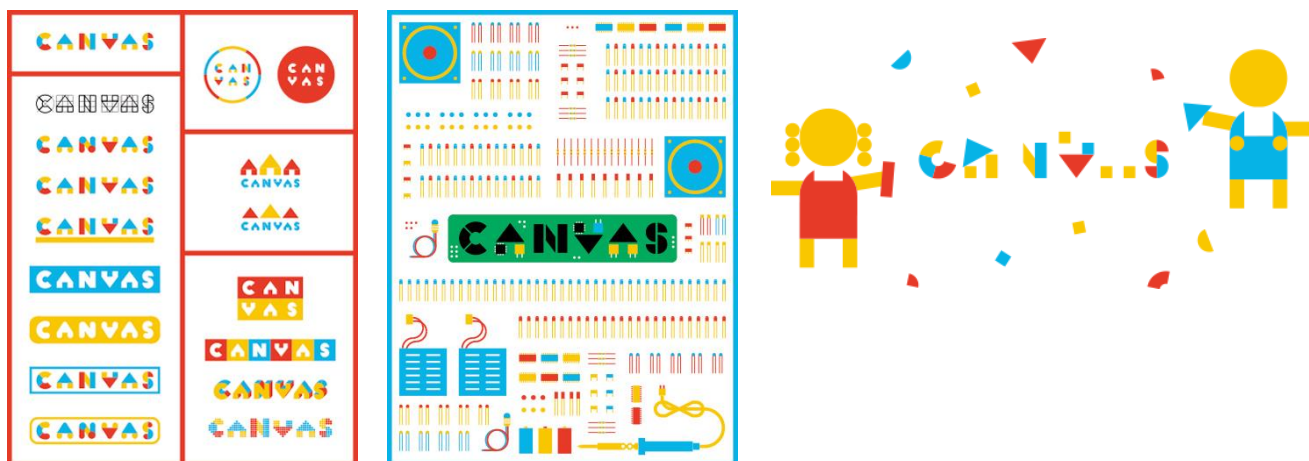
「かたち」と「いろ」の組み合わせによって生まれる「道具」や「素材」は無限大です。その道具や素材によって生み出される作品も無限大なのです。ひとりひとりのアイデア次第で、未来への創造の可能性を果てしなく広げたい。そんな思いを具現化するロゴシステムとしてデザインしています。

あとは子どもたちが自分のアイデアで手や足を使って、自由に CANVAS というツールを使って、遊んで、学んで、なにかをつくりだせばいい。多様性を受け入れる。



想い 2 : みんなでつくるCI

「つくる」を大切にしている CANVAS だからこそ、ロゴもみんなにつくってもらいたい。ワークショップに参加する子どもたちにも、それぞれが考える CANVAS ロゴ、自分自身のロゴをデザインしてもらいたいと願っています。もちろん CANVAS ロゴも1つではありません。



想い 3 : みんなでつくるCI

下支え役のCIになりたい。CANVAS の活動の主役は子どもたちです。そして、子どもたちの活動を支える、全国の産官学のおとなたちです。設立当初から、CANVAS は、その下支え役になりたいと願っていました。広い運動場を整え、遊び道具を持込、仲間を集め、みんなが楽しく真剣に活躍できるように、気を配る。そんな役割を果たしたい。

新しいCIも全国の活動に下支えになりたいと考えました。そこで、今後はCIをオープンソースにし「みんなにつかってもらうCI」としたいと考えています。活動を伝えるパンフレット、ウェブサイト、空間づくりに困っている全国の方々に、このお道具箱の素材をつかってもらって、楽しみながらデザインして頂きたい。日本中の子どもたちの創造的な活動の盛り上げりに貢献していきたいと願っています。

そして、この道具箱を通じて、たくさんのひとたちがつながり、新たな協働が生まれて欲しいと願っています。私たちも、全国で、どんなモノが生まれるのか、楽しみです。



おまけ

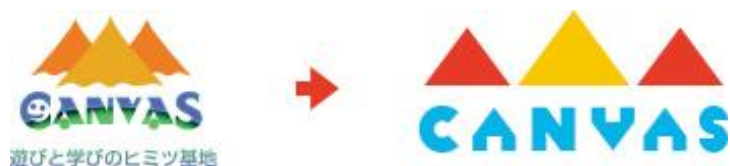
過去を捨てて未来をつくるのではなく、過去の延長から未来をつくりたい！

そんな思いから、これまでのロゴの延長としてのCIを考えました。

13年間親しんできたロゴには愛着があります。

この工具箱からこれまでのロゴもつくれるのです。

これまでのロゴ（親）から、その子どもとしてのロゴが生まれ、未来に向かっていきます。



今後の展開

本物の工具箱。3色の絵の具。CI玩具。

このCIをツールにいろいろなモノを創造していきたいと思っています。

これからのわたしたちは、このCANVASのアイデンティティがたくさん詰まったCI工具箱を持って、おとなたちのつながりを加速させ、たくさん子どもたちの大きな創造のキャンバスをつくりだし、次の未来へ向かっていけたらと思います。

本件に関する一般及び報道機関からのお問い合わせ先

NPO 法人 CANVAS

〒111-0042 東京都台東区寿2丁目5-12 加瀬ビル6階

TEL 03-6802-7984 / FAX 03-6802-7986

information@canvas.ws